





◎計画概要

○面積表

- 敷地面積：201.55㎡(約60坪)
  - 建築面積：78.25㎡(約23坪)
  - 建蔽率：38.82% < 40%
  - 1階床面積：78.25㎡(約23坪)
  - 延べ面積：78.25㎡(約23坪)
  - 容積率：38.82% < 80%
- 規模・構造
- 木造平屋建・在来軸組工法
- 規模・構造
- 緑化必要面積：40.31㎡(201.55㎡×20%)
  - 緑化面積：45㎡(中木5㎡換算×9本)∴OK

◎仕上表

○主な想定外部仕上げ

- 外壁：可能であれば、木製、天然塗料仕上げ
- 屋根：ガルバリウム鋼板、一文字葺き
- 建具：可能であれば、木製、天然塗料仕上げ

○主な想定内部仕上げ

- 天井：可能であれば、木製、天然塗料仕上げ
- 内壁：可能であれば、木製、天然塗料仕上げ
- 床材：居室はフローリング  
水回り、収納はPタイル等
- 建具：可能であれば、木製、天然塗料仕上げ

◎予算計画

- 総建設費 約2,300万円(消費税、補助金含む)
- ・本体工事費：1,500万円
- ・設備工事費：300万円
- ・設計監理料：250万円
- ・外構工事費：150万円
- ・予備費：100万円
- 別途費用
- ・測量費、地盤調査費、地盤改良費、空調設備費等
- その他予算捻出方法
- ・有志の寄付、賛助会の協賛(資材提供等)

◎計画趣旨

- ・森崎リアンシティ自治会にふさわしくデザインされた、地域住民のための拠点をづくります。
- ・庭、縁側、休憩所等、憩いの場を外構にも設けることで、親しみ易い憩いの場とします。
- ・衣笠の丘陵地をモチーフにした屋根形状とすることで、地域のランドマークをつくります。
- ・主な諸室の事務室、会議室、洋室又は和室は、事務室を中心に多目的に使える大小2つの部屋(会議室と洋室又は和室)を配置することで、用途に合わせて多目的に使えます。
- ・緊急時の避難場所としても利用できるプランです。
- ・平屋かつバリアフリーな動線を確保することで、親子連れや高齢者にも使いやすくします。
- ・また、設けた軒先の高さを抑えることで、圧迫感のない親しみ易い外観にします。
- ・外壁と開口部を交互に配置することで、地域に開かれた外観となり、立ち寄り易くします。
- ・また、地域に開かれた外観のため、防犯性も高まります。
- ・今回提案した三連方形の屋根は、構造的な剛性も高いため、安心安全な建物になります。

